

各位

メディシノバ・インク
 代表取締役社長兼 CEO
 岩城 裕一
 (コード番号：4875 大証ヘラクレス)
 問合わせ先 東京事務所代表 副社長
 岡島 正恒
 電話番号 03-3519-5010
 E-mail info@medicinova.com

平成 20 年 12 月期中間期業績予想の修正に関するお知らせ

2008年8月11日 米国 サンディエゴ発 - メディシノバ・インク（米国カリフォルニア州 サンディエゴ、代表取締役社長兼 CEO: 岩城裕一）は、当社の最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 3 月 18 日（火）に発表いたしました業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 12 月期中間期業績予想数値（平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 6 月 30 日）

（金額の単位：米ドル）

	営業収益	営業損失	中間(当期)純損失
前回発表予想 (A)	—	19,387,000	18,229,000
今回修正予想 (B)	—	13,119,597	15,694,835
増減額(B-A)	—	△6,267,403	△2,534,165
増減率(%)	—	32.3%の赤字幅縮小	13.9%の赤字幅縮小
(ご参考) 前中間期実績 (平成 19 年 12 月期)	—	38,120,125	35,683,378

2. 修正の理由

今期 2 年間のフェーズ 2 臨床試験が終了した多発性硬化症治療薬 MN-166 の臨床試験費用が当初予想より少なく済んだこと、今期 2 本のフェーズ 2 試験を開始した喘息の急性発作治療薬 MN-221 の臨床試験費用の発生が当初予想より数ヶ月遅れたこと及び専門職サービス利用の削減を主な要因として、営業損失及び当期純損失の中間期予想数値を上記のように修正いたします。

以上

メディシノバ・インクは様々な疾患領域の新規医薬品の導入・開発・販売に特化する製薬企業です。弊社詳細につきましては <http://www.medicinova.jp> をご覧下さい。メディシノバ・インクの所在地はアメリカ合衆国カリフォルニア州サンディエゴ市ラ・ホイヤ・ヴィレッジ・ドライブ 4350、スイート 950（電話 1-858-373-1500）です。

このプレスリリースには、1995年米国民事証券訴訟改革法(The Private Securities Litigation Reform Act of 1995)に規定される意味での「将来の見通しに関する記述」が含まれている可能性があります。これらの記述には、当社の長期的な成長の見込みが含まれます。これらの記述は、当社の経営陣がその時の状況下において合理的であると判断して立てた前提に基づくものです。このような記述は、臨床試験の結果、共同研究候補機関の市場における影響力、当社が米国証券取引委員会に提出した届出書に記載されているものも含めたその他のリスクや不確定要素など、その多くは当社のコントロールが及ばないいくつかの前提、リスク、不確定要素の影響を受けるものであります。したがって、実際の当社の業績は「将来の見通しに関する記述」に表現される、あるいは、示唆されるものと大きく異なることがあります。